



様式第5号(第5条関係)

令和3年4月1日

益田市議会議長
中島 守 様

議員 中島 賢治



益田市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項に基づき、下記のとおり提出します。

令和2年度政務活動費収支報告書

1 収 入
政務活動費 120,000 円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	50,467	かすみがうら市(7/3~7/4)
研 修 費	15,971	飯南町 島根県中山間地域研究センター
広 報 費	36,465	議会だより
広 聴 費		
要請・陳情活動		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	28,853	農業新聞購読料
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	131,756	

3 残 額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

政務活動費支出報告（調査研究費）

視 察 先	茨城県かすみがうら市												
調 査 日	令和2年11月4日 ～ 11月6日 (視察日：令和2年11月5日)												
視察内容	サイクリングを核にした地域活性化事業について												
経 費	<table border="0"> <tr> <td>交通費・航空パック代</td> <td>45,300 円</td> <td>お土産代</td> <td>419 円</td> </tr> <tr> <td>交通費・特急</td> <td>1,280 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>交通費・電車代</td> <td>3,468 円</td> <td>合計</td> <td>50,467 円</td> </tr> </table>	交通費・航空パック代	45,300 円	お土産代	419 円	交通費・特急	1,280 円			交通費・電車代	3,468 円	合計	50,467 円
交通費・航空パック代	45,300 円	お土産代	419 円										
交通費・特急	1,280 円												
交通費・電車代	3,468 円	合計	50,467 円										
所 感	<p>この度の視察は、コロナ禍の中、自粛していた県外出張緩和に伴い実施することとした。東京都内は感染者も多く避けながら、当市も進めているサイクリング事業の先進地である茨城県かすみがうら市における「サイクリングを核にした地域活性化事業」について視察を行うことにした。</p> <p>かすみがうら市は、東京都から70km、つくば市から約10kmの距離の位置にする人口40,428人、予算総額約274億円の益田市と変わらない規模の市政運営となっている。</p> <p>茨城県の農業算出額は全国3位(4,508億円)で、かすみがうら市では、果樹類産出額、県内1位(約18億2千万)を始め、総額108億5千万円(2018年)を上げている。また、6つの工業団地をかかえ、産業用建設機械・金属関連・機械器具製造業等が中心部に集積している。</p> <p>一方、地域経済循環率は85%であり、地域外への流失をくい止める政策と雇用・税収を支える市内既存産業分野の育成が必要であったため、地域外仕入れ・販売の取引構造の変革を図る事業を実施し、観光振興の面からも、「霞ヶ浦湖畔に訪れるサイクリスト」に着目し、平成24年からかすみがうらエンデューロ自転車耐久レースを開催し、交流人口拡大と地域活性化を目指し、平成27年度に地方創生先行型交付金を活用し、地域資源活用サイクリングプログラム等開発事業を実施した。</p> <p>「遊ぶ・楽しむ・体験交流の観光」「一過性イベントを日常プログラム」「サイクロードだけではなく、地域資源」「サイクリストだけではなく、一般生活者が楽しめる事業」「部分的、動きではなく地域活性化の核となる事業」の5つのプログラム開発コンセプトを掲げ、観光振興に取り組ん</p>												

でいる。

1. 地域資源活用サイクリングプログラム等開発事業

- ・特産物を活かしたレストラン事業（フルーツ・ワカサギ・レンコン地元食材利用）
- ・サイクリングプログラム運営事業（新プログラム企画・運営 広告宣伝業務）
- ・フルーツ6次産業化事業（商品開発・マーケティングサポート事業）
- ・交流促進シェアスペース（6次化商品製造体験・地域住民コワーキングスペース）

以上の市場調査の結果、地域資源を活用したサイクリングプログラムの可能性はあり、事業実施にあたっては、サイクリングの核となる拠点づくりが必要不可欠とし、地域創生加速化交付金事業を活用し、「地域活性化DMO推進事業」の中で、地域銀行・会社・かすみがうら市の3者で平成28年「株式会社かすみがうら未来づくりカンパニー」を設立した。交流人口継続的拡大、新産業化の実現・雇用の創出、地域活性化を目指し設立。現在正社員5名、パート14名で年間約6千万円、年間約3万人の利用者があったが、コロナの影響で売上の減少が課題でもある。

その他、農水省「農山漁村活性化プロジェクト交付金」活用した「かすみがうら市交流センター」の建設、サイクリストの受け入れ施設とし、付属施設として、古民家（元酒造屋）を改装し、「最高の朝に出会える宿」をコンセプトに、地域の魅力（食・風景・文化）を発信・体験できる施設として情報発信に努めている。

また、「霞ヶ浦湖」を活用できる歩崎棧橋を設置し、遊覧船の発着・カヌーやヨット体験教室・水難事故・災害救援物資発着場として活用の場作りとしている。

現状課題として、「歩崎地域観光振興アクションプランの推進」「ナショナルサイクルルートの活用」「歩崎地域資源の活用」「コロナ禍における地域社会・経済活動の変化による対応」を見据え、地域産業が一体となり地域活性化が必要の判断から、観光スポーツ・レジャーに共通するアクティビティとの親和性を活動テーマに、スポーツ庁等の連携を含め、「かすみがうらアクティビティコミッション」を令和2年6月に設立し、新たな取組にチャレンジしている。

益田市にも共通している「関係人口の拡大」「健康的な地域社会の形成」「地域づくりや地域の活性化への寄与」など掲げて取組を始めている。

主な事業として、「音声ドラマ型サイクリング」「謎解きサイクリングコンテンツ」「ライドハンターBBQ」など数多くのプランを計画して、地域貢献と地域活性化における、「地域循環型経済サイクル」の形成を目指し取り組んでいた。

また、「霞ヶ浦湖」周辺市との連携をとって、サイクリング事業活性化

に取り組んでいるところも非常に参考になった。

益田市も、サイクル事業における具体的な事業計画を立て、国、県、近隣町と一体的な取り組みを行ってもらうことを注視して行かなくてはならないと、感じた先進地視察であった。

◆ 社印および扱者印のないものは無効です

領 収 書

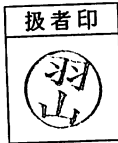
印 収
紙 入

中島賢治様

金 額				千		円
			7	4	5	300

内 訳

1/4、1/6 石見標 柿(10)

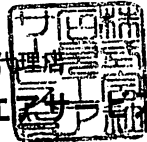


上記金額正に領収致しました

令和 2 年 10 月 26 日

No. 0000653

ANA石見地区総代理店
株式会社石見工業



◆ 毎度ありがとうございます

特急券 (車内料金)
上 浦 ▶ 品 川
1,280円
2020年10月26日
勝田運輸区

領 収 証

No. _____

新政会 様

2020 年 11 月 2 日

★ 72,519.-

但

上記正に領収いたしました

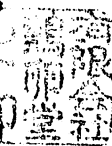
内 訳	
税抜金額	
消費税額等 (%)	

益田市あけぼの本町9-18

有限会社 鶏 卵 堂

代表取締役 原田 義 夫

TEL (0856) 22-0794



鶏卵堂

本町の町9番地18
22-0794
(8%) 適用商品

2日(月)No0

,166

¥2,332軽
¥2,332
¥2,332
¥187
¥2,519
¥187)
¥10,520
¥8,001

9930 11時51分

コクヨ ウケ-78

2519 ÷ 6 = 419円 (1人当り)

かすみがうら市視察旅費内訳


項目及び使途	政務活動費の 支出額	支払先及び 支払年月日	活動年月日及び場所	摘要
調査研究費	492 円	東京モノレール	令和2年11月4日 羽田空港～浜松町駅	ICカード使用のため領収書なし
調査研究費	1,342 円	J R 東日本	令和2年11月4日 浜松町駅～土浦駅	ICカード使用のため領収書なし
調査研究費	1,342 円	J R 東日本	令和2年11月5日 土浦駅～品川駅	ICカード使用のため領収書なし
調査研究費	292 円	京浜急行	令和2年11月5日 品川駅～羽田空港	ICカード使用のため領収書なし

合計支出 3,468 円

上記のとおり相違ないことを証明します。

提出者

議員名

中島賢治 

注) 1 按分又は経費分割により支出を行った場合は、「摘要欄」に全体額及び按分率又は経費分割内訳額を記載すること。

2 領収書等を取得することが困難である理由を「摘要欄」に簡潔に記載すること。

政務活動費支出報告（研修費）

	島根県中山間地研究センター 飯南町								
調査日	令和3年2月8日 (視察日：令和3年2月8日)								
研修内容	鳥獣の生態に基づいた島根県の農林作物被害対策の取り組みについて								
経費	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black;">交通費</td> <td style="width: 20%; text-align: right; border-bottom: 1px solid black;">12,700 円</td> <td style="width: 30%; border-bottom: 1px solid black;">高速・燃料代</td> <td style="width: 20%; text-align: right; border-bottom: 1px solid black;">2,004 円</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">土産代等</td> <td style="text-align: right; border-bottom: 1px solid black;">1,267 円</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-bottom: 1px solid black;">15,971 円</td> </tr> </table>	交通費	12,700 円	高速・燃料代	2,004 円	土産代等	1,267 円	合計	15,971 円
交通費	12,700 円	高速・燃料代	2,004 円						
土産代等	1,267 円	合計	15,971 円						
所感	<p>中山間地域鳥獣対策の島根県での取り組みについての研修を、島根県中山間地研究センターにて実施した。</p> <p>中山間地域における鳥獣被害による農作物被害の対策は、イノシシ・サル・クマ・シカ・ヌートリア・カラス等含め切実な悩みとなっているところである。</p> <p>近年の県西部地区における中山間地域は、高齢化の進行と共に農林業の衰退が進み、過疎化に拍車をかけている実態があり、集落機能の維持・存続が困難となってきている。</p> <p>このような実態を踏まえ、島根県は「中山間地域研究センター」を設置、地域実態調査・農林畜産の研究・技術指導・情報提供を行う事を目的に設立している施設である。</p> <p>研究機能部門として、「地域研究・5分野」「農林技術・5分野」それぞれ各分野において、地域支援のシンクタンクとして、中山間地域の農林畜産業を支えているところである。</p> <p>この度の研修では、島根県における鳥獣類の被害金額にはじまり、研修センター取組の現状、鳥獣捕獲推移、イノシシ対策・活用やクマ生息状況、ニホンジカの状況・捕獲実証、アライグマの現状と対策研究成果など多くの取組の現状をお聞きした。</p> <p>島根県の取組として、鳥獣対策の普及指導体制の構築、特定鳥獣保護管理計画の施行や有害鳥獣被害対策交付金などの補助を行っている。市町村では鳥獣被害防止計画を作成し、地域協議会設立などの取組を行っている。「鳥獣被害ゼロに向けた地域づくりプロジェクト」が令和2年～6年度まで農林水産基本計画にそって進められているところである。</p> <p>今後、鳥獣被害が想定される獣類は、中国山地ではニホンジカであり、益田市を含む西部地区ではアライグマであった。</p> <p>アライグマの実態については、現状では増加状況にはなく、小康状態との事であったが、やはり捕獲は必要である。鳥獣類に関しては、メスの捕獲が重要とのことであった。</p>								

過疎・高齢化に即した今後の取組としては、①ICTシステムによる省力化 ②集落間の連携 ③若者・女性の参画 ④省力化への技術開発 ⑤小さな拠点づくりによる地域振興（農業の方向性・調整・連携）が掲げられていた。

鳥獣対策は、1年中365日の対策が必要であり、非常にハードルの高い技術開発を要求され難題でもある。当面は、生産組織・地域ぐるみで「放棄果樹の伐採」「緩衝帯の環境整備」「防護柵の設置」「追い払い」などの対策の徹底が必要である。一早い、対策技術の完成を同センターに期待するところでもある。

中山間地直接支払いの継続も重要な支援策であり、地域の実情に応じた鳥獣追加支援も考えた支援策を望むところでもある。

農地の荒廃は地域の崩壊となる。絶対に避けなければならない。今回の研修で農業政策の重要性を再認識できることができ、中身の濃い研修であった。

領 収 証

No 714395

3年 2月 7日

益田市議会新代会 様

金額	7	4	6	2	0	0
----	---	---	---	---	---	---

内 訳	現(金)	¥ 46200
	予約金	¥
	小切手 (クーポン券)	¥
	手形	¥
	振込	¥
合 計	相殺	¥
	クレジット	¥
合計		46200
内消費税額		

但
上記金額正に領収致しました。

社印及び取扱者印のないものは無効です。

株式会社 トヨタ自動車 島根

収入印紙

(5万円以上は貼付)

松江 駅南店 〒690-0001 松江 市朝日町 番3 TEL (0852) 25-0100
出雲 駅南店 〒693-0008 出雲 市南町 番1 TEL (0853) 22-0100
出雲 空港店 〒699-0502 出雲 市北町 番2432 TEL (0853) 72-8808
浜田 駅北口店 〒697-0022 浜田 市北町 番23-2 TEL (0855) 22-5757
益田 駅北店 〒698-0025 益田市 あけぼの西町 11-4 TEL (0856) 22-1000
石見 空港店 〒698-0051 益田市 内田町 番597 TEL (0856) 22-2100

取扱印

(益田)

領 収 証

新代会 様

No. _____

★ 730,000.-

但 マイクロバス 運転

R3年 2月 8日 上記正に領収いたしました

内 訳 _____
税抜金額 _____
消費税額等(%) _____

益田市遠田町 2010-8

林 悟 (林)

コクヨ ウケ-77

計 76,200円

領 収 証

No. _____

新国会 様

2021年2月7日

★ 72,238

但

上記正に領収いたしました

内 訳

取扱金額

消費税額等(%)

株式会社

益田 高津店

代表取締役

TEL (0856) 22-0794



コクヨ 547-78

計 7607 円

2021年02月04日

POS001-3100241 該当レシートNo68231 領収書No8756

領 収 書

益田市議会 新国会 様

¥5,369- (内消費税 ¥488-)

但し、アルコール類は本代として
上記の金額正に領収いたしました

ツルハグループ
ドラッグストア ウェルネス



印紙税申告納
付につき広島西
税務署承認済

ウェルネス 益田高津店
TEL: 0856-31-8170

133 クラリア クレジットカード 7点 ¥5,369

小計 ¥5,369
内税商品計 ¥5,369
内消費税 (内消費税 ¥488)
10%対象金額 ¥5,369
(消費税(10.0%) ¥488)
合計 ¥5,369
現金 約 7607 円



1000367200168231

経費合計

3-1 76200
3-2 12,024
3-3 7607

95,881 ÷ 6人 = 15,977 円

1人当たり 15,977 円

政務活動費支出報告（広報費）

広 報 費	報告書印刷費
目 的	市議会報告書作成のため
経 費	印刷費 <u>36,465 円</u>
成果品等	議会だより 10号

領 収 証

中島賢治

様

No. _____

★

¥36,465-

但 議 会 決 議 第 110 号

令 和 2 年 9 月 23 日

上 記 正 に 領 収 いた した

内 訳

税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等
税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等

キャッシングATM

宮内透

益田市戸田町1723-3



収 入
印 紙

コクヨ ヴケ-1097

政務活動費支出報告（資料購入費）

資 料 名	日本農業新聞		
購 入 日	令和2年4月1日～令和3年3月31日		
目 的	農業に関する情報収集のため		
経 費	<u>年間購読料</u> 28,853 円		
資料名 及び経費	※資料が複数ある場合		
	【資料名】	【購入日】	
	<u>日本農業新聞</u>	<u>4月</u>	<u>2,623 円</u>
	<u>同上</u>	<u>5月</u>	<u>2,623 円</u>
	<u>同上</u>	<u>6月</u>	<u>2,623 円</u>
	<u>同上</u>	<u>7月</u>	<u>2,623 円</u>
	<u>同上</u>	<u>8月</u>	<u>2,623 円</u>
	<u>同上</u>	<u>9月</u>	<u>2,623 円</u>
	<u>同上</u>	<u>10月</u>	<u>2,623 円</u>
	<u>同上</u>	<u>11月</u>	<u>2,623 円</u>
	<u>同上</u>	<u>12月</u>	<u>2,623 円</u>
	<u>同上</u>	<u>1月</u>	<u>2,623 円</u>
	<u>同上</u>	<u>2月</u>	<u>2,623 円</u>

農業新聞 年間購読料納入証明書

[農業所得申告用]

益田市喜阿弥町 イ1011-2

中島 賢治 様

年月	金額	納入日
令和2年4月	2,623	令和2年4月28日
令和2年5月	2,623	令和2年5月25日
令和2年6月	2,623	令和2年6月25日
令和2年7月	2,623	令和2年7月28日
令和2年8月	2,623	令和2年8月25日
令和2年9月	2,623	令和2年9月25日
令和2年10月	2,623	令和2年10月26日
令和2年11月	2,623	令和2年11月25日
令和2年12月	2,623	令和2年12月25日
令和3年1月	2,623	令和3年1月25日
令和3年2月	2,623	令和3年2月25日
合計	28,853	

上記のとおり領収したことを証明します。

令和3年3月2日

島根県農業協同組合
中西支店

